

ODAWARA

2020年12月期（第42期）  
**決 算 説 明 資 料**

① 株式会社 小田原エンジニアリング  
2021年2月12日

**ODAWARA ENGINEERING CO., LTD.**

# ○経済の動向

- ・ 新型コロナウイルス感染症が世界的に大流行
- ・ 多くの国においてロックダウンや入国制限措置が取られた
- ・ 我が国において緊急事態宣言発出による移動自粛要請など企業活動や個人消費活動が大幅に制限された
- ・ 我が国を含めた世界経済は急速に悪化し、極めて厳しい状況が続いた
- ・ 世界各地で感染対策と経済活動の両立が図られたものの、収束に向かう兆しは見えていない
- ・ 直近においては感染者数が再拡大し、依然として先行きが不透明な状況

# ○連結業績概要

## 《営業成績》

(単位：百万円)

指標	実績	前年同期比	増減要因
売上高	11,208	15.6%減	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 新型コロナウイルス感染症の影響により巻線機事業において、売上を予定していた一部の案件が最終引き渡しまで至らなかった</li> <li>▶ 新型コロナウイルス感染症の影響による生産活動の停滞や物流活動の停滞、営業活動制限等の影響により、送風機・住設関連事業の売上が落ち込んだ</li> </ul>
営業利益	572	55.8%減	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 新型コロナウイルス感染症の影響により、巻線機事業において、輸出案件の運送費高騰、外部委託コスト等が増加した</li> </ul>
経常利益	671	50.8%減	
親会社株主に 帰属する 当期純利益	451	55.4%減	

# ○連結セグメント業績概要

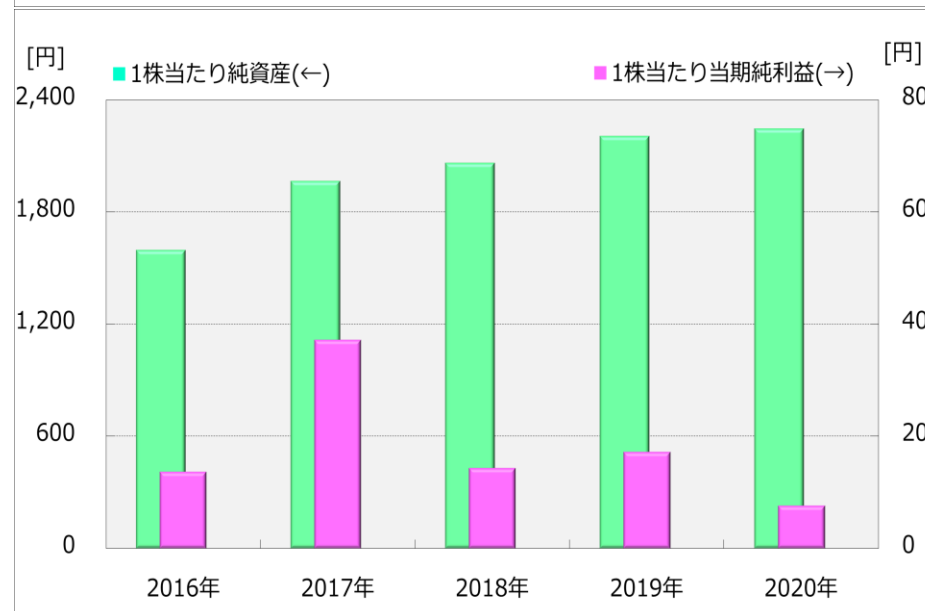
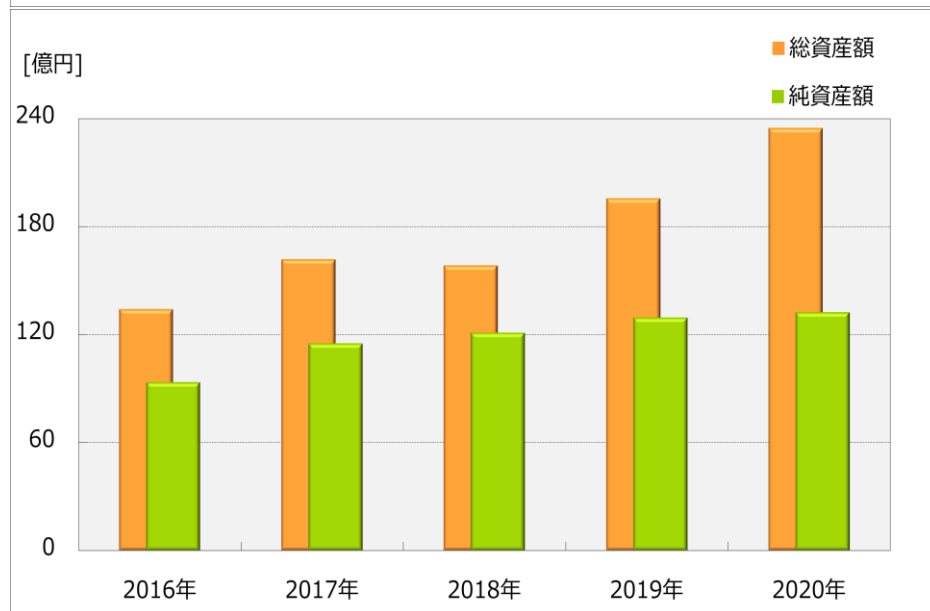
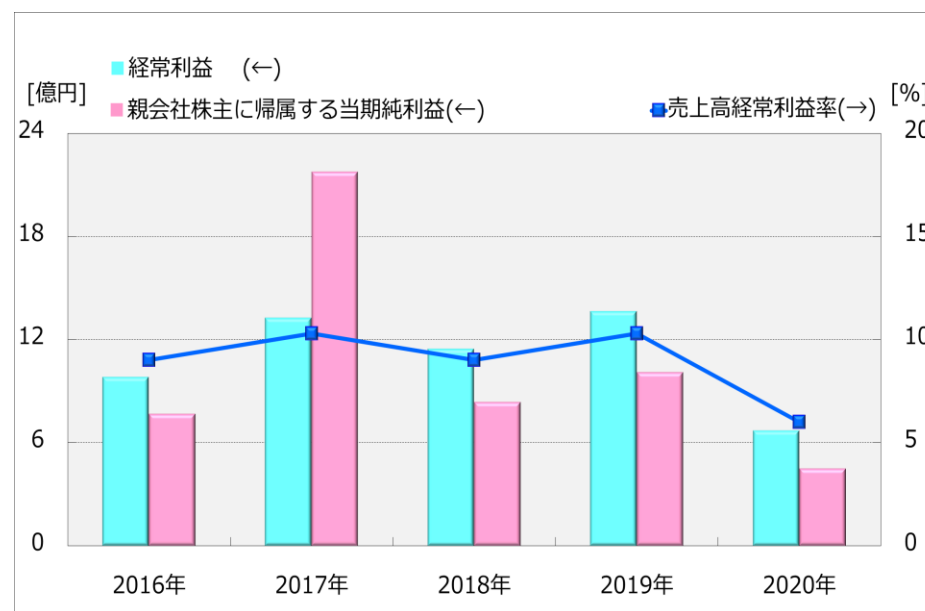
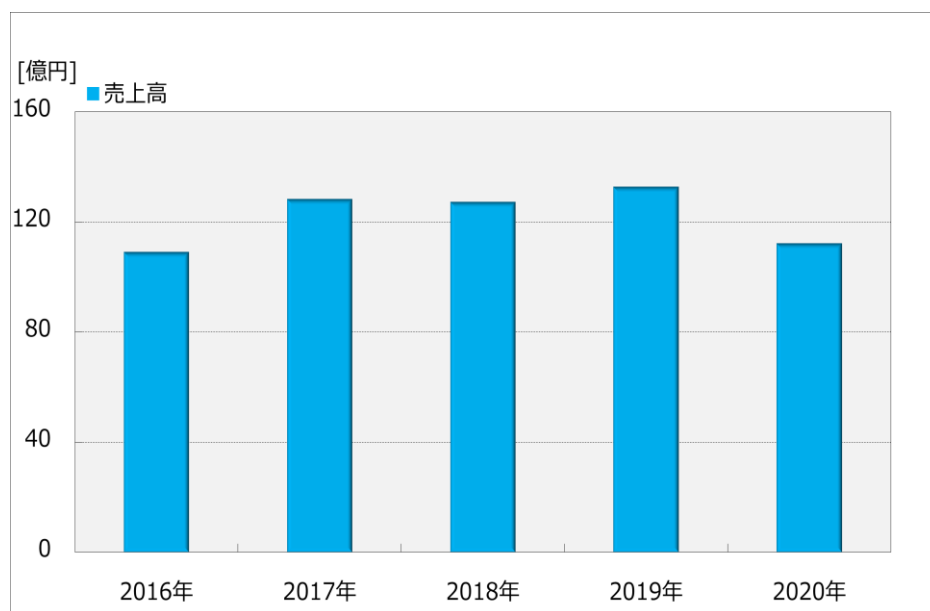
## 《セグメントの業績》

(単位：百万円)

セグメント	実績	前年同期比	増減要因	
巻線機事業	売上高	7,277	19.7%減	<ul style="list-style-type: none"> <li>一部輸出案件において、新型コロナウイルス感染症による渡航制限措置の影響を受け、売上を予定していた案件の現地引き渡しはずれ込んだ</li> </ul>
	セグメント利益	1,040	38.5%減	<ul style="list-style-type: none"> <li>自動車関連向け新製品開発コストが増加した</li> <li>新型コロナウイルス感染症の影響による輸出案件の運送費高騰、外部委託コスト等が増加した</li> </ul>
送風機・住設関連事業	売上高	3,931	6.5%減	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症の影響により、特に上半期において工作機械向けを中心とする軸流ファンの売り上げが落ち込んだ</li> <li>浴室照明器具及び住宅換気装置も新型コロナウイルス感染症による営業活動制限等の影響を受け、売上が落ち込んだ</li> </ul>
	セグメント利益	▲96	—	

※送風機・住設関連事業における前年同期は49百万円のセグメント損失

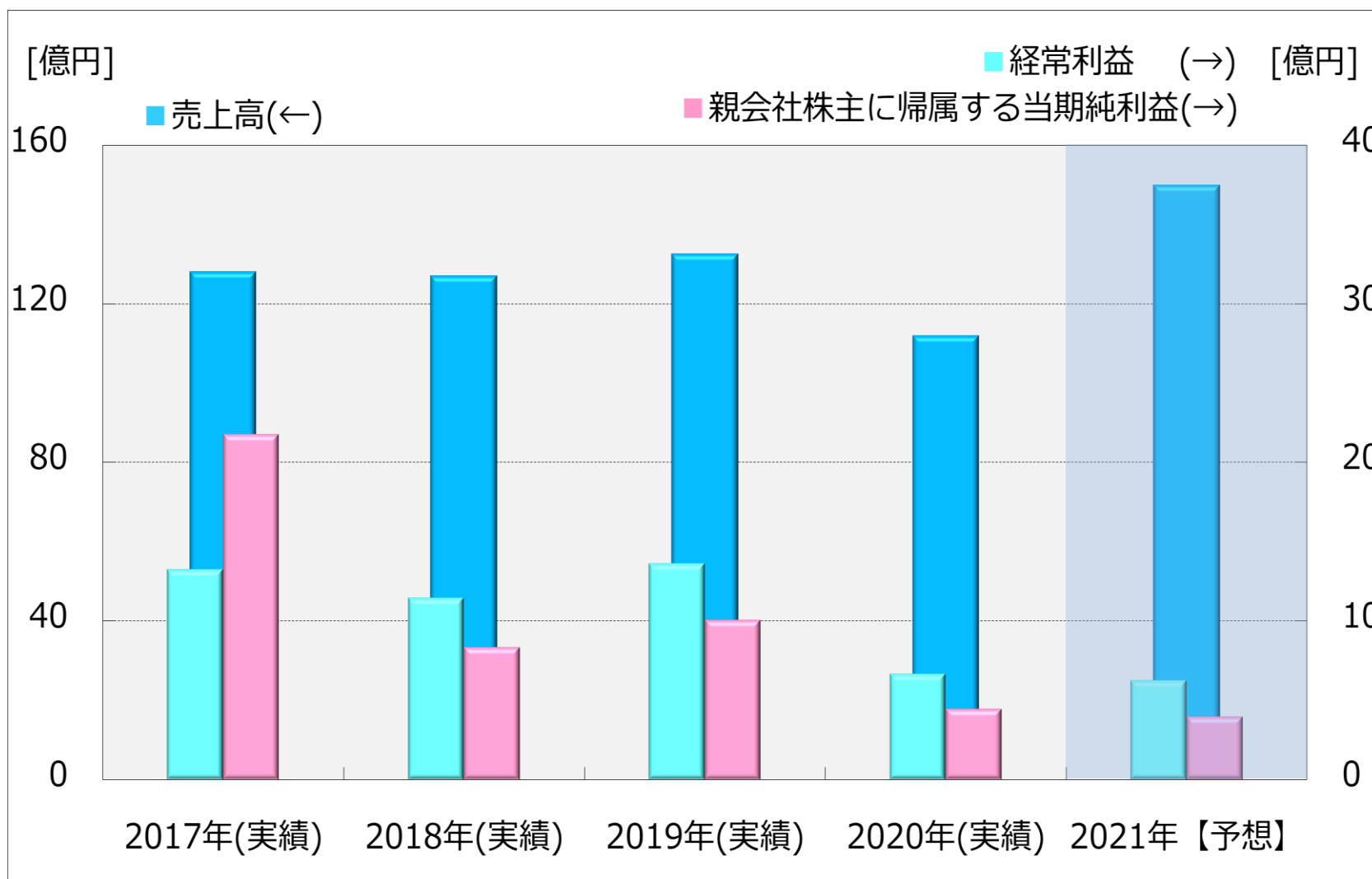
# ○連結業績の推移



# ○連結業績の推移

	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
売上高 (百万円)	10,894	12,823	12,714	13,274	11,208
経常利益 (百万円)	983	1,326	1,148	1,364	671
親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	771	2,178	839	1,011	451
純資産額 (百万円)	9,346	11,505	12,094	12,950	13,233
総資産額 (百万円)	13,413	16,196	15,843	19,580	23,488
1株当たり純資産 (円)	1,598.21	1,967.53	2,065.24	2,207.42	2,248.37
1株当たり当期純利益 (円)	137.15	372.46	143.47	172.45	76.77
売上高経常利益率 (%)	9.0	10.3	9.0	10.3	6.0

# ○連結業績予想



## 【次期連結業績予想】

- 売上高  
15,000百万円  
※前年同期比33.8%増
- 経常利益  
630百万円  
※前年同期比6.2%減
- 親会社株主に  
帰属する当期純利益  
400百万円  
※前年同期比11.4%減

## ○決算説明資料について

本資料に記載されている業績予想等については、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき、当社グループが判断したものであります。今後の様々な要因の変化により、将来の事業を取り巻く環境が大きく変動することがあります。

従いまして、将来の業績等につきましては、実際の業績等とは異なる場合がありますのでご了承ください。

⑦ 株式会社 小田原エンジニアリング